

平成28年4月28日

三重県議会議長 中村 進一 様

会派名 大志

代表者名 倉本 崇弘  ㊟

平成27年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第11条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり、平成27年度（5～3月分）政務活動費収支報告書を提出します。

平成27年度 政務活動費収支報告書 (会派分)

会派名 大志

1 報告対象期間 平成27年5月1日 ~ 平成28年3月31日

2 収 入

政務活動費 1,650,000 円

3 支 出

(単位:円)

経 費	支 出 額	内 訳		備 考
調査研究費	26,700	旅 費	26,700	
		需用費	0	
		委託料	0	
		負担金	0	
		その他	0	
研修費	37,120	旅 費	26,320	
		報償費	0	
		需用費	0	
		使用料	0	
		負担金	10,800	
		その他	0	
広聴広報費	1,344,555	旅 費	0	
		需用費	1,344,555	
		通信運搬費	0	
		その他	0	
要請陳情等活動費	0	旅 費	0	
		需用費	0	
		その他	0	
会議費	18,760	旅 費	18,760	
		需用費	0	
		使用料	0	
		負担金	0	
		その他	0	
資料作成費	0	需用費	0	
		手数料	0	
		その他	0	
資料購入費	0	図書購入費	0	
		その他資料購入費	0	
事務所費	0	賃借料	0	
		管理運営費	0	
		その他	0	
事務費	0	需用費	0	
		通信運搬費	0	
		その他	0	
人件費	298,200	給料等	298,200	
合 計	1,725,335			

4 残 余

-75,335 円

10700002

平成27年度政務活動の実施概要報告書

会派(議員)名 大 志

政務活動の主な内容、成果等

〈広聴広報〉

議会報告(紙媒体)の発行・配布、県政報告会の開催などを会派として実施をした。これらの取り組みの中から特に地域の抱える課題などが明らかになった。

具体的には

- ・長島川の管理道路の管理者が不明確な状況があり、地元から対応を求められる
→桑名建設事務所で対応してもらうこととなる
- ・揖斐長良川の右岸堤防の劣化が激しく、速度規制などをおこなってもらいたい。
→桑名警察署に要請

その他、道路の修繕要請等は多数ご意見をいただき、本年度対応可能なもの、次年度以降にお願いするものなどそれぞれ関係部署に要望をした。

〈空き家対策〉

東京での研修会などに参加をするなど最新の国の取り組み状況の把握に努めつつ、UR(年再生機構)の子会社で空き家対策の具体的なノウハウをもつ会社を桑名市に紹介するなど空き家対策の促進に力をいれてきた。

特に桑名市においては大型団地を抱えているということで早急な対応が求められている。来年度以降も引き続き、市町の連携を蜜にしつつ関係所管の連携が図られるよう取り組みをおこなっていきたい。

調查研究費

旅費等支出計算書

(会派分)

(経費区分

調査研究 費)

旅行者 職氏名	三重県議会議員			倉本崇弘																																																																																											
用 務	新政みえ視察同行(最高裁判所見学、国会議員との意見交換、安保法案について)																																																																																														
日 程 及び 行き先	平成 27 年 7 月 16 日 ~ 年 月 日 東京 都・道・府・県 (郡) 千代田区 市・町・村 (調査先名称) 最高裁判所、国会 等																																																																																														
支出内訳	<table border="0"> <tr> <td>1 旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>26,700 円</td> </tr> <tr> <td>(運賃等1</td> <td>名古屋～東京</td> <td></td> <td></td> <td>10,360 円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等2</td> <td>東京～名古屋</td> <td></td> <td></td> <td>10,360 円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(自家用車使用</td> <td>30 円/km</td> <td>×</td> <td>60 km</td> <td>= 1,800 円)</td> </tr> <tr> <td>(宿泊費</td> <td>16,500 円/泊</td> <td>×</td> <td>泊</td> <td>= 0 円)</td> </tr> <tr> <td>(政務雑費</td> <td>3,000 円/日</td> <td>×</td> <td>1 日</td> <td>= 3,000 円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額1</td> <td>高速(桑名東～名古屋西) 往復</td> <td></td> <td></td> <td>1,180 円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>2 付随する経費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>(参加費、資料代等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(手土産代</td> <td>円/箇所</td> <td>×</td> <td>箇所</td> <td>= 0 円)</td> </tr> <tr> <td>(その他1</td> <td>(内容</td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(その他2</td> <td>(内容</td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(その他3</td> <td>(内容</td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> </table>					1 旅費				26,700 円	(運賃等1	名古屋～東京			10,360 円)	(運賃等2	東京～名古屋			10,360 円)	(運賃等3				円)	(運賃等4				円)	(運賃等5				円)	(自家用車使用	30 円/km	×	60 km	= 1,800 円)	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0 円)	(政務雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000 円)	(加減額1	高速(桑名東～名古屋西) 往復			1,180 円)	(加減額2				円)	(加減額3				円)	2 付随する経費				0 円	(参加費、資料代等				円)	(手土産代	円/箇所	×	箇所	= 0 円)	(その他1	(内容		)	円)	(その他2	(内容		)	円)	(その他3	(内容		)	円)
1 旅費				26,700 円																																																																																											
(運賃等1	名古屋～東京			10,360 円)																																																																																											
(運賃等2	東京～名古屋			10,360 円)																																																																																											
(運賃等3				円)																																																																																											
(運賃等4				円)																																																																																											
(運賃等5				円)																																																																																											
(自家用車使用	30 円/km	×	60 km	= 1,800 円)																																																																																											
(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0 円)																																																																																											
(政務雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000 円)																																																																																											
(加減額1	高速(桑名東～名古屋西) 往復			1,180 円)																																																																																											
(加減額2				円)																																																																																											
(加減額3				円)																																																																																											
2 付随する経費				0 円																																																																																											
(参加費、資料代等				円)																																																																																											
(手土産代	円/箇所	×	箇所	= 0 円)																																																																																											
(その他1	(内容		)	円)																																																																																											
(その他2	(内容		)	円)																																																																																											
(その他3	(内容		)	円)																																																																																											

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 桑名東
料金所(至) 名古屋西

15年 7月16日
9時 9分

通行料金
(ETCバレット) ¥590-

車種 1

取扱番号

11071-61267-35149

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の掲載は、<http://www.etc-user.jp/>にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 名古屋西
料金所(至) 桑名東

15年 7月16日
23時23分

通行料金
(ETCバレット) ¥590-

車種 1

取扱番号

11071-61684-88474

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の掲載は、<http://www.etc-user.jp/>にアクセスして下さい。

10700006

研 修 費

10700007

旅費等支出計算書

(会派分)

(経費区分

研修

費)

旅行者 職氏名	三重県議会議員		倉本崇弘																																																																																											
用務	空き家対策について																																																																																													
日程 及び 行き先	平成 27 年 8 月 28 日 ~ 年 月 日 東京 都・道・府・県 (郡) 中央区 市・町・村 (調査先名称) 時事通信社																																																																																													
支出内訳	<table border="0"> <tr> <td>1 旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>26,320 円</td> </tr> <tr> <td>(運賃等1 名古屋-東京 往復</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20,720 円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(運賃等5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(自家用車使用</td> <td>30 円/km</td> <td>×</td> <td>60 km</td> <td>= 1,800 円)</td> </tr> <tr> <td>(宿泊費</td> <td>16,500 円/泊</td> <td>×</td> <td>泊</td> <td>= 0 円)</td> </tr> <tr> <td>(政務雑費</td> <td>3,000 円/日</td> <td>×</td> <td>1 日</td> <td>= 3,000 円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額1 名古屋駅前駐車場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>800 円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(加減額3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>2 付随する経費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10,800 円</td> </tr> <tr> <td>(参加費、資料代等 参加費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10,800 円)</td> </tr> <tr> <td>(手土産代</td> <td>円/箇所</td> <td>×</td> <td>箇所</td> <td>= 0 円)</td> </tr> <tr> <td>(その他1 (内容</td> <td></td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(その他2 (内容</td> <td></td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> <tr> <td>(その他3 (内容</td> <td></td> <td></td> <td>)</td> <td>円)</td> </tr> </table>				1 旅費				26,320 円	(運賃等1 名古屋-東京 往復				20,720 円)	(運賃等2				円)	(運賃等3				円)	(運賃等4				円)	(運賃等5				円)	(自家用車使用	30 円/km	×	60 km	= 1,800 円)	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0 円)	(政務雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000 円)	(加減額1 名古屋駅前駐車場				800 円)	(加減額2				円)	(加減額3				円)	2 付随する経費				10,800 円	(参加費、資料代等 参加費				10,800 円)	(手土産代	円/箇所	×	箇所	= 0 円)	(その他1 (内容			)	円)	(その他2 (内容			)	円)	(その他3 (内容			)	円)
1 旅費				26,320 円																																																																																										
(運賃等1 名古屋-東京 往復				20,720 円)																																																																																										
(運賃等2				円)																																																																																										
(運賃等3				円)																																																																																										
(運賃等4				円)																																																																																										
(運賃等5				円)																																																																																										
(自家用車使用	30 円/km	×	60 km	= 1,800 円)																																																																																										
(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0 円)																																																																																										
(政務雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000 円)																																																																																										
(加減額1 名古屋駅前駐車場				800 円)																																																																																										
(加減額2				円)																																																																																										
(加減額3				円)																																																																																										
2 付随する経費				10,800 円																																																																																										
(参加費、資料代等 参加費				10,800 円)																																																																																										
(手土産代	円/箇所	×	箇所	= 0 円)																																																																																										
(その他1 (内容			)	円)																																																																																										
(その他2 (内容			)	円)																																																																																										
(その他3 (内容			)	円)																																																																																										

空き家

時事通信社
プレミアムセミナー

対策の処方箋

～特定空き家判定、対策計画、利活用のヒント～

◆2030年代に空き家率30%時代到来!? その前に自治体は何ができる?
空き家対策特措法の全面施行から約3カ月。現状と今後の見通しは?

◆日時 2015年8月28日(金) 13:30～16:30(開場13:00)

◆場所 時事通信社 本社705会議室(東京都中央区銀座5-15-8)

※東銀座駅(東京メトロ日比谷線・都営地下鉄浅草線)徒歩3分

◆参加費 10,800円(参加費・資料代・税込) ◆定員 100名(事前申込制)

■プログラム(諸事情により講師・講演順・演題等を変更する場合がございます)

13:30	〈開会〉
13:30～14:30(60分)	富士通総研経済研究所 上席主任研究員 米山 秀隆 氏 「空き家問題の現状と自治体が取べき方策」 質疑応答 (空き家をめぐる現状、特措法概要、自治体各種基準の策定、先進事例など)
14:30～15:10(40分)	足立区 都市建設部建築室 建築安全課長 渡辺 隆史 氏 仮題「足立区の特定空き家(老朽家屋)に関する考え方」 質疑応答 (足立区の老朽家屋対応の流れ、今後の課題)
	休憩(15分)
15:25～15:45(20分)	(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会(ちんたい協会) 代表理事(会長) 川口 雄一郎 氏 「賃貸住宅としての空き家の活用について」 質疑応答
15:45～16:30(45分)	国土交通省 住宅局 住宅総合整備課 住環境整備室長 北 真夫 氏 「我が国の空き家対策、今後の方向性」 質疑応答 (各地の問合せ事例、今後の方針など)
16:30	全体質疑応答 〈閉会〉

ご参加の際は、専用ウェブサイト(<http://jamp.jiji.com/sympo/2015-07>)から、
もしくは下記事項をご記入の上、FAXにてお申込みください



※申込サイトQRコード

FAX送信先: 03-3542-5554

セミナー当日は、①お名刺、②参加費10,800円を受付にお渡しください

ふりがな	くもと まさひろ	TEL	0594-87-6290
貴氏名	倉本 崇弘	E-Mail	info@t-kuramoto.net
貴団体名	三倉景議 会	所在地 または 住所	桑名市富田町956-697
必要な書類や、ご請求・領収書に関する注意事項があればご記入ください レ-ト 大志 じ 領収 票 !			

本セミナーに関するお問い合わせは下記、時事通信セミナー事務局まで

TEL: 03-3524-6929 E-Mail: jigyokikaku@grp.jiji.co.jp

10700009

領 収 書

大志 御中

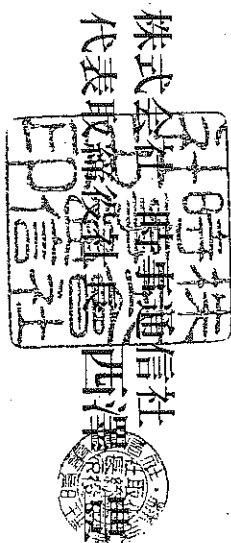
¥10,800円(消費税込み)

時事通信社主催の時事通信プレミアムセミナー

「空き家対策の処方箋セミナー」

(日程:8月28日、会場:時事通信社本社705会議室)
の 参加費 として受領いたしました。

2015年8月28日



領 収 証	
様	領収 年 27.8.28 日 株式会社 エムテック
金額	¥ 8 0 0
但し エムテック名義西澤 典 様へ 上記の通り領収致しました	
 株式会社 エムテック 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目7番14号 TEL (052) 262-9797 FAX (052) 262-0990	

10700010

費報広聴広

会派分

使途項目 広聴広報費

支出科目 需用費

日付	使途用途	金額
7月9日	広報活動 印刷・折込代	407,000
8月11日	紙代(印刷用)	28,735
8月17日	ポスター印刷代	202,300
12月21日	活動報告 印刷・折込代	455,600
12月21日	ポスター印刷代	250,920
	合計	1,344,555

広聴広報費 需用費

7月9日 活動報告 印刷・折込代

領 収 証

大志 様

No. _____

金 額

¥407000

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但

1127年 7 月 9 日 上記正に領収いたしました

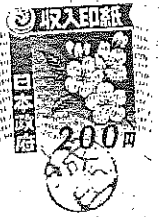
株式会社 アダ

TEL 0594 - 22 - 1131

FAX 0594 - 22 - 1153

〒511-0922 三重県桑名市西金井560-1 TEL 0594-22-1131

代表取締役 城田 佳 武



GR1615

10700013



三重県議会議員 倉本たかひろ

ポートvol.28

ご挨拶

先の三重県議会議員選挙にて桑名市・桑名郡の県民10,273人の付託をいただき三重県議会での活躍の場を頂戴いたしました。桑名市議会議員としての2期8年の経験を生かしながら、三重県全体の発展とともに桑名市・桑名郡の発展に寄与していきたいと考えておりますので今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。
(公職選挙法の規定により文書にての当選の御礼はできないことになっております。)

さて、4月29日の初登庁より早3ヶ月が経過をいたしました。議会のほうも議長、副議長も決まり、通年議会で常に議会が開かれてはおりますが、一つの山場である6月定例会議会も終了をいたしました。今回は初めでの一般質問もおこない、桑名市総合医療センターのことも質問をいたしました。早速ではありますが、それら6月定例会議の状況等も含めてご報告をさせていただきますのでぜひご一読ください。

三重県議会議員 倉本たかひろ

39歳

プロフィール

■ 政治を志したきっかけ ■
学生時代にいわゆる55年体制が崩壊していく様子を、政治の重要性、果たすべき役割を再認識し、自らが行動することにより社会が変わるんだということを痛感したことから政治家を志しました。

学歴

大山田北小学校 卒業
廣成中学校 入学
光成中学校 卒業
(学校の分限により2年次より光成中学校に通学)
学芸大学経済学部 卒業
学芸大学経済学部 卒業

経歴

前 桑名市議会議員(2期)
前 総務政策委員会
津田学園評議員(元)
大山田地区社会福祉協議会相談役
NPO法人なのはな音楽療法研究会理事
東海若手市議会議員の会幹務局次長(元)

<http://www.t-kuramoto.net/>

経歴



当選証書をいただきました
三重県議会議員選挙の投票票日の2日後の4月14日(火)に桑名庁舎にて当選証書をいただきました。
世代交代が実現しました。

初登庁

4月30日、初登庁です。
当日の様子はテレビ、新聞などにも取り上げられました。
写真は議員バッジをつけてもらっている様子です。



県政報告会開催のご案内

日時 11月11日(日) 10:00~11:30

場所 桑名市民会館 3F大会議室

事前申込・参加費等は一切必要ありません。お気軽にお立ち寄りください。

新病院・新基金での支援検討

一般質問

<道州制>

- Q. 道州制を含めた分権改革に対応するため、県内市町の自立を促す必要があるのではないか。
- A. (知事)先達事例を含めて市町との情報共有を図っていく。

・道州制のメリットはスケールメリットを生かしながら限られた財源の中で自立した地域をつくっていくために必要不可欠なものであると考えます。

一方、まだまだ県内市町の状況はそれに十分耐えうるだけの体力は備わっておらず、中長期的な視野に立ったサポートが必要です。

<新病院建設>

- Q. 先の桑名市議会臨時会において約24億円の予算増額をおこない、建設費総額約200億円となる予算が承認をされたが、桑名市の財政的な負担は大きく、地域医療の継続的な維持のためにも追加支援を。
- A. (地域医療局長)地域医療再生基金より計30億円ほどの支援をおこなってきた。今後、消費税増税分を財源とする新基金での支援を検討していきたい。

県によるさらなる支援に向け、前向きな答弁を引き出した点では一歩前進

予算決算常任委員会・総括質疑

- Q. みえ県民力ビジョンに記載のある「もうかる農水産業」に向け、今回の予算の特にハード面では少し見えにくいのではないか。
- A. ハード整備は計画的におこなってきており、ソフト事業と組み合わせることによって推進していきたい。

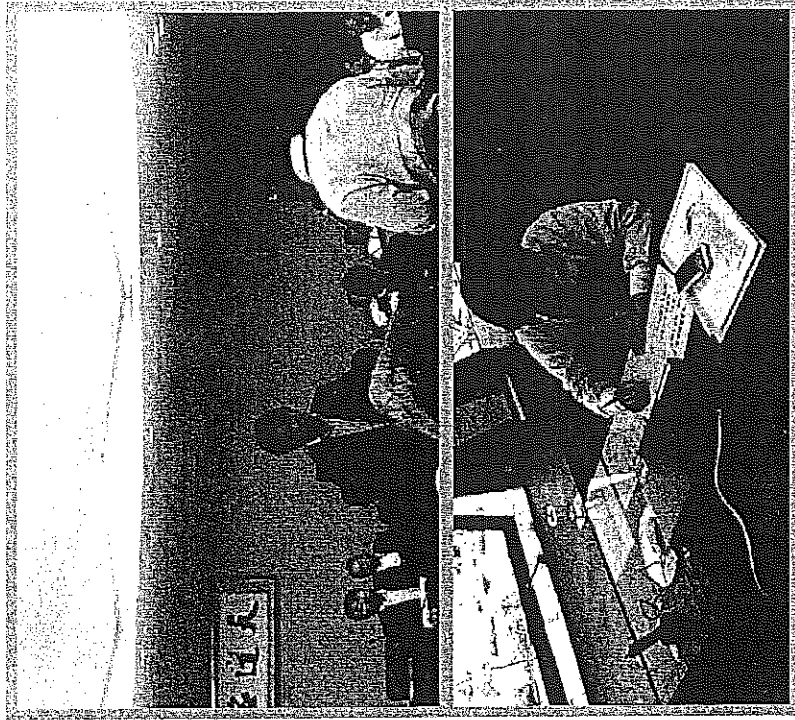
・農水産業にとって今まさに大きな転機です。無駄なものをつくり必要はありませんが、産業構造そのものを大転換する施策が必要です。

「安全保障法制の慎重な審議を求める意見書」僅差で可決

地方自治法により国会等に対して地方議会から意見書を提出できることになっていきます。今回は「安全保障法制の慎重な審議を求める意見書」を三重県議会で僅差で可決しました。昨年6月、類似をする集団的自衛権講師の答認反対の意見書否決されたことを考えると(今回は反対ではなく、あくまでも慎重審議この点は大大きく異なる)、4月の改選によって流れは大きく変わったのではないかと。

その他、6月定例会議可決議案

- ・平成27年度三重県一般会計補正予算(第1号)ほか23議案
- ・請願「子ども・一人親家庭・障がい者の医療費窓口無料化を求めることについて」ほか5議案
- ・意見書「TPPに関する意見書案」ほか5議案



事務所を常設しています

511-0867 桑名市陽だまりの丘6-647
0594-87-6290

地図

広聴広報費 需用費

お客様コード
1618653

領 収 証

No. 574283

2015 年 8 月 11 日

三重県議会 大志 様

合計金額： ¥28,735—

上記のとおり正に領収致しました。
(クレジットカードによるお支払い分)フォーレスト株式会社
Forestway〒330-0844
埼玉県さいたま市大宮区下町1丁目1番1号
大宮プライムビル 2階問合せ：0120-30-3014(フリーダイヤル)
E-mail: support@forest.co.jp
URL: http://www.forest.co.jp/この領収証はダウンロードにより作成されたものです。
この領収証を印刷した場合、収入印紙の貼付は不要です。

県政報告会、案内等印刷用

10700016

広聴広報費 需用費

8月17日 ポスター印刷代

領 収 証

大志 様

No. _____

金額

4202300

内 訳
現金
小 切 手 /
手 形 /
消費税額等 (%)

但

H.27年 8月17日 上記正に領収いたしました
株式会社 アダ

TEL 0594 - 22 - 131

FAX 0594 - 22 - 158

〒511-0922 三重県桑名市西金井580-1 TEL 21

代表取締役 城 田 佳 一 氏



GR1615

10700017

掲示期間：平成 27 年 8 月 20 日～平成 27 年 10 月 19 日

県政 改革!

県政報告会

日時 11 月 1 日 (日) 10:00～

場所 桑名市民会館 3F 大会議室

三重県議会議員・会派大志代表

倉本 たかひろ

印刷会社 株式会社アキフー 三重県桑名市西金井 50-1 8Jビル2F
授与責任者 竹田 佳弘 三重県桑名市西金井 50-1 8Jビル2F

10700018

広聴広報費 需用費

12月21日 活動報告 印刷・折込代

領 収 証

大志様

No. _____

金額

¥ 455,600

但

内 訳

現金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

H.27年/2月21日 上記正に領収いたしました

株式会社 アダプト

TEL 0594 - 22 - 1131

FAX 0594 - 22 - 1153

〒511-0922 三重県桑名市西金井560-100ビル2F

代表取締役 城 出 佳 武



GR1615

10700019

倉本 たかひろ

三重県議会議員・会派大志代表

レポート Vol.30



県議会議員として活動をスタートさせ、早6ヶ月が経過いたしました。この間、伊勢志摩サミットの開催が決定するなど三重県を取り巻く環境は大きく変化してまいりました。また、地元では10月に桑名市総合医療センター新病棟が起工式を迎えるなど待望の事業がはいよいよ動き出してきました。その一方で先に示された来年度の当初予算調製方針などでは改めて県財政の厳しさ、また投資的経費の抑制など厳しい方針が示されております。

そういった中で三重県全県的な課題に取り組むと同時に地元の声をしっかりと県政に届ける役割を担っていききたいと思っております。

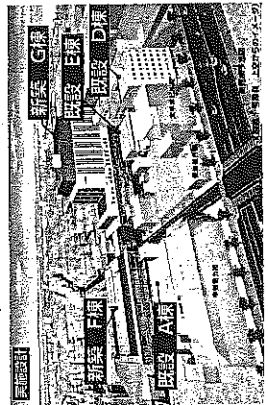
このたび、当選以来2度目となるレポートを作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

倉本たかひろ

三重県議会議員

桑名市総合医療センター新病棟、平成30年4月開院へ！

10月10日に総合医療センター新病棟の起工式がこなわれました。桑名市民にとって待望の病院であり、地域の救急医療の中核をなす病院が3年遅れではありますがありますがはいよいよ建設され、平成30年4月開院に向け本格的に動き出します。



ハコモノ新規建設凍結へ

～来年度予算調製方針示される～

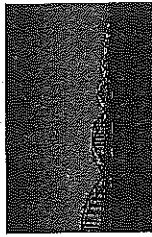
政策的経費は前年度の70%以内、いわゆる「ハコモノ」と呼ばれる県の公共施設等の新規着手は見送るなどの来年度予算調製方針が示されました。と同時にサミット、人口減少、地方創生などの重要課題は要求額の別枠とすることも示されました。

現状、想定される範囲でも約100億円程度の減収、加えて公債費、社会保障関係経費などを合わせて80～90億円の大幅な歳出増加が想定されています。そういった中で致し方ない判断であるとは思いますが、将来へ向けた有益な投資まで凍結されることのないようしっかりと監視していききたいと思っています。

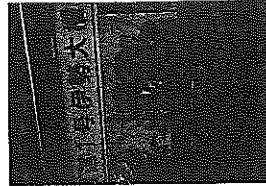
県内バランスをとった予算配分を！

サミットでは伊勢志摩を中心に投資がなされ、10年ほどの間で整備が予定されているものが前倒しされ、実施されるということが予想されます。しかし、必要とされている事業を待っているというのは三重県全県同じで、サミットを理由に伊勢志摩のみに投資がなされるということは避けなければならぬのではないのでしょうか。そういった県内バランスとサミットの円滑な実施という両面を見つつバランスのとれた投資というものをしっかりと監視していききたいと思っています。

伊勢大橋架替本格着工



9月19日に桑名地域にとって待望の事業の一つである「国道1号伊勢大橋」着工式がおこなわれました。慢性的な渋滞緩和に寄与するとともに防災面でも大きな効果の期待できる事業です。



プロフィール

学歴	卒業
大山田北小学校	入学
桑名中学校	卒業
光復中学校	卒業
学芸園田学園高等学校	卒業
東京経済大学経済学部	卒業
前 桑名市議会議員(2期)	
前 総務政策委員会	
前 桑名市議会議員(元)	
大山田地区社会福祉協議会相談役	
NPO法人なのはな福祉財団研究委員	
東海若手市議会議員の会事務局長(元)	

〈県政報告会のご案内〉

日時：平成28年4月24日(日)10:00～

場所：隔たまりの丘総合施設「ほまほま」大研修室

<http://www.t-kuramoto.net/>

検索

伊勢志摩サミット2016まであと半年

～着々と進む準備、見えぬ全体像～



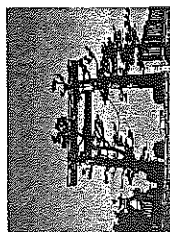
サミット会場の志摩観光ホテルバリエイター

平成 28 年 5 月 26 日、27 日に開催される伊勢志摩サミット 2016 に向け着実に準備を進めています。6 月 5 日（金）に安倍首相より三重県でのサミット開催が発表され、これを受けて三重県では早速、「みえ伊勢志摩サミット推進局」を設置し、オール三重の体制づくりとして「伊勢志摩サミット三重県民会議」を発足させてきました。

9 月定例会議ではサミット関連予算として土木費を中心に、約 59 億円の予算計上がなされるなど来年 5 月の開催に向けて準備が進んでいきます。

その一方で国と県との費用負担、全体のスケジュールあるいは県としてどの程度の予算を必要とするのかなど国、特に外務省主導の決定過程のなかで全体像が見えず模索が続いています。

ジュニアサミット、“桑名市”に決定！！



七里の瀬し跡

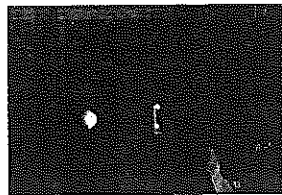
桑名市長とともにジュニアサミットの桑名誘致へ向けた提案書を持って知事へ要望をしておりますが、平成 28 年 4 月 22 日から桑名市を主会場として開催されることに決定しました。

※ジュニアサミット サミットで取り上げられる国際問題について子どもたちの視点で議論をするもの

配偶者プログラムは北勢地域までは厳しい??

サミット決定当時、「ジュニアサミット」「配偶者プログラム」は三重県全県的な盛り上がりを生み出すためにも県内各地でという考え方がありましたが、具体的に詰めていく中で「配偶者プログラム」は伊勢志摩からあまり離れることは警備上から望ましくないと方向になりつつあります。そのうちなると北勢地域はまずありえないということになります。この状況の中ではなんとか「ジュニアサミット」は北勢地域で開催すべきと考えられておりましたが、「ジュニアサミット」は桑名を主会場とすることが決定されました。

※配偶者プログラム 各団体の関係者等を対象にしたプログラム



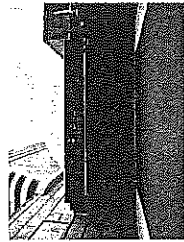
県民会議総会での知事のあいさつ

サミットは北勢地域には関係がない??

サミット自体は伊勢志摩で開催され、北勢地域ではあまり実感がないとの声も聞かれます。しかし、実はそうではなく、先日桑名を主会場とすることが決まりました。「ジュニアサミット」あるいは食材の活用など県と市町が一体となって国に対して三重県全体を売り込む努力をすることによって時間はあまりありませんが三重県全県的な盛り上がりをつくっていくべきです。

現状、三重県の予算的な負担感が大きい??

9 月定例会議にサミット関連予算が上程され、可決・成立しました。道庁の修繕等を中心に約 59 億円の予算ですが現状全額県負担となっています。中にはサミット終了後撤去されるものも含まれており、国の事業でありながら県が負担するのは疑問が残ります。議会での議論の中で「今後、国に対して予算的な措置を求めていく」との趣旨の答弁がなされており、短い準備期間での開催ということと先行して県が費用負担をしていくことは致し方がないのかもしれない。しかし特別な予算措置のなされている北海道、沖縄以外での初の地方開催ということと国に対して特別な配慮を求めている必要があると見えます。



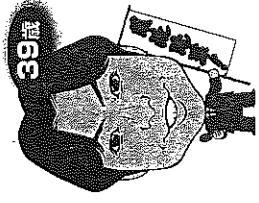
河津湖サミットの会場、サウイングサーボテイル湖

県民会議シンボルマーク決定!

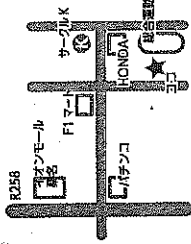


国のロゴマークの決定に先んじて、多くの県民にできるだけ早期に、かつ自由に使っていただける県民会議としてのシンボルマークを近藤敦也さんに依頼し、3 つの候補案を作成してもらいました。この候補案の中で県民投票等を経て決定したシンボルマークが 10 月 13 日の県民会議総会で発表されました。

※県民会議 県民と関係機関・団体、市町や県が一丸となって、県全体の協力を得るための組織
※近藤敦也さん 北勢きさらぎ学園在学中の作品が平成 20 年北海道道庁サミットのロゴマーク公募で最優秀作品として採用され、その後、節子プロフイーという題名を抱えながらも、夢であったグラフィックデザイナーの仕事に従事。



39 歳



事務所を常設しています

511-0867

桑名市陽だまりの丘6-647

0594-87-6290

広聴広報費 需用費

12月21日 ポスター印刷代

領 収 証

大志

様

No. _____

金額

¥ 250,920

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但

H27年 12月 21日

上記正に領収いたしました

株式会社 アタ

TEL 0594 - 22 - 1131

FAX 0594 - 22 - 1153

T 511-0922 三重県桑名市西金井560-1ビル2F

代表取締役 城 田 佳 武



GR1615

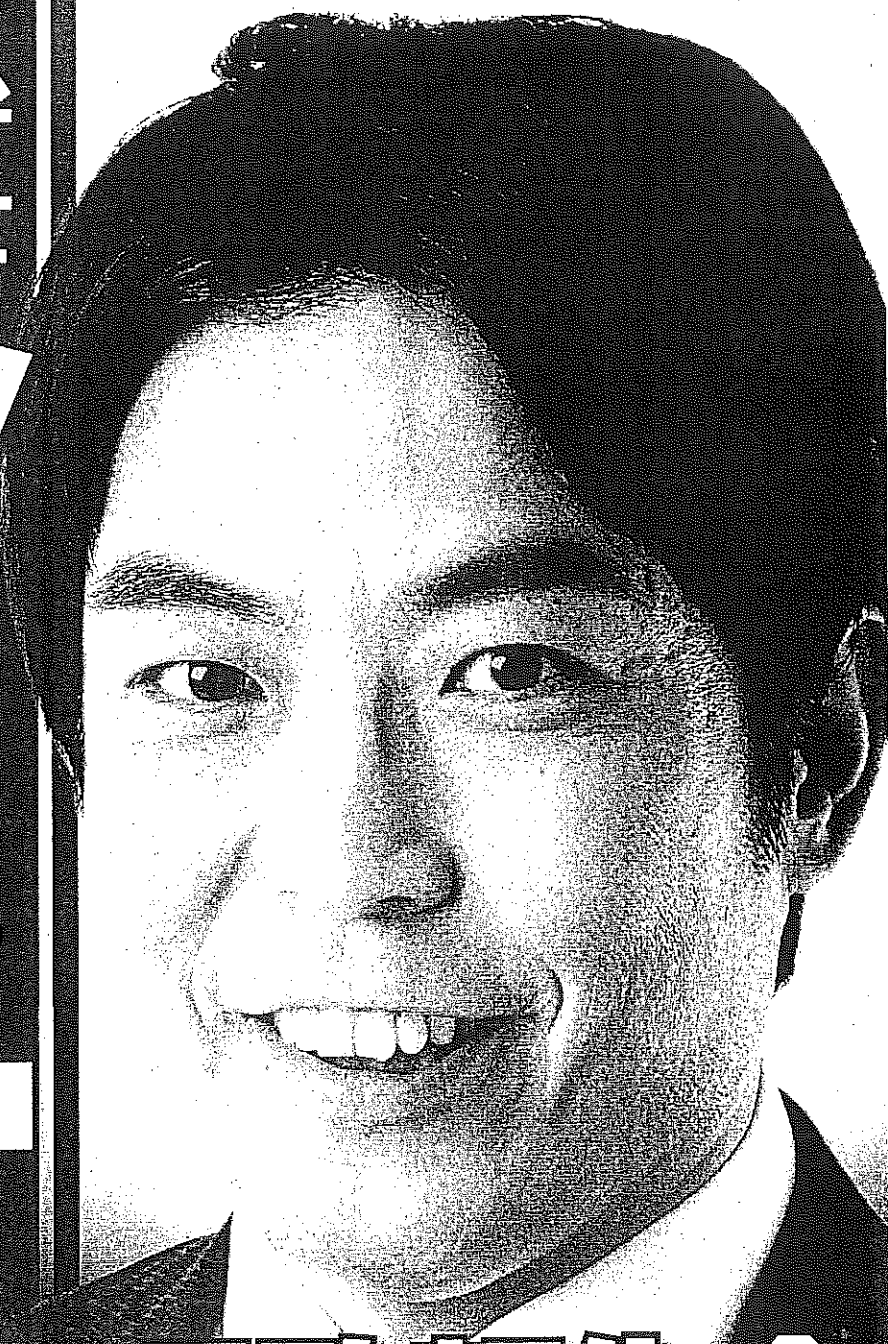
10700022



弁士

倉本

くらもと



県政報告会

日時 平成28年4月24日(日) 10:00~

場所 陽だまりの丘複合施設「ほかほか」大研修室

たかひろ

三重県議会議員・会派大志代表

10700023

印刷会社：株式会社アダプト 設名市西金井 560-1KD ビル2F
招示責任者：城田佳武 設名市陽だまりの丘 6-647

會 議 費

10700024

旅費等支出計算書

(会派分、議員分) (経費区分

会議

費)

旅行者 職氏名	三重県議会議員		倉本崇弘	
用務	各派世話人会傍聴			
日程 及び 行き先	平成 27 年 5 月 7 日 ~ 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 津 市・町・村 (調査先名称) 三重県議会			
支出内訳	1 旅費 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円/km × 116 km = 3,480 円) (宿泊費 16,500 円/泊 × 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円/日 × 日 = 0 円) (加減額1 高速(桑名~津) 往復 2,960 円) (加減額2 円) (加減額3 円)			6,440 円
	2 付随する経費 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円/箇所 × 箇所 = 0 円) (その他1 (内容) 円) (その他2 (内容) 円) (その他3 (内容) 円)			0 円

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 桑名
料金所(至) 津
15年 5月 7日
8時44分

通行料金 ¥1,480-
(ETC/ETC)

車種 1

取扱番号
11050-78036-47099

本利用証明書は、ETC利用照会サ
ービスで印字されたものです。サ
ービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> に
アクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利 用 証 明 書



料金所(自) 津
料金所(至) 桑名
15年 5月 7日
16時59分

通行料金 ¥1,480-
(ETC/ETC)

車種 1

取扱番号
11050-78283-74463

本利用証明書は、ETC利用照会サ
ービスで印字されたものです。サ
ービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/> に
アクセスして下さい。

旅費等支出計算書 (会派分、議員分) (経費区分 会議 費)

旅行者 氏名	三重県議会議員			倉本崇弘	
用務	各派世話人会傍聴				
日程 及び 行き先	平成 27 年 5 月 12 日 ~ 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 津 市・町・村 (調査先名称) 三重県議会				
支出内訳	1 旅費 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円/km × 116 km = 3,480 円) (宿泊費 16,500 円/泊 × 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円/日 × 日 = 0 円) (加減額1 高速(桑名~津) 片道分 1,480 円) (加減額2 円) (加減額3 円)				4,960 円
	2 付随する経費 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円/箇所 × 箇所 = 0 円) (その他1 (内容) 円) (その他2 (内容) 円) (その他3 (内容) 円)				0 円

ご利用ありがとうございます。



料金所(自) 桑名東
料金所(至) 名古屋西

15年 5月12日
8時21分

通行料金
(ETC/ETC以外) ¥590-

車種 1

取扱番号

11051-21893-34957

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/>にアクセスして下さい。

私用

✓

ご利用ありがとうございます。



料金所(自) 名古屋西
料金所(至) 津

15年 5月12日
11時 6分

通行料金
(ETC/ETC以外) ¥2,010-

車種 1

取扱番号

11051-21999-74321

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-user.jp/>にアクセスして下さい。

名古屋→桑名 私用

桑名→津 のみ

名古屋
桑名
津

旅費等支出計算書

(会派分)

(経費区分

会議

費)

旅行者 職氏名	三重県議会議員			倉本崇弘	
用務	三重県保険医協会総会				
日程 及び 行き先	平成 27 年 6 月 21 日 ~ 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 津 市・町・村 (調査先名称) 津都ホテル				
支出内訳	1 旅費 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円/km × 116 km = 3,480 円) (宿泊費 16,500 円/泊 × 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円/日 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 高速(桑名～芸濃) 片道分 880 円) (加減額2 円) (加減額3 円)				7,360 円
	2 付随する経費 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円/箇所 × 箇所 = 0 円) (その他1 (内容) 円) (その他2 (内容) 円) (その他3 (内容) 円)				0 円

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 桑名
料金所(至) 芸濃

15年 6月21日
16時41分

割引前料金	¥1,250-
割引△	¥370-
通行料金	¥880-
(ETC/リンク)	

車種 1

取扱番号

11062-15271-35065

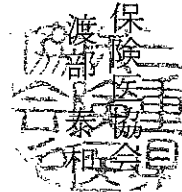
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の掲載は、<http://www.etc-user.jp/>にアクセスして下さい。

三重県議学会派 大志 御中

三重県保険医協会第42回定期総会、総会記念行事の御案内

2015年4月23日 三重県保険医協会

会長



貴会におかれましては、益々ご清栄のことと拝察いたします。

平素は、当協会へのご援助、ご鞭撻を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国民医療をめぐる情勢が厳しい中で標記の総会、総会記念行事を左記のように開催しますので、定期総会記念パーティー(17時45分～)へのご臨席を賜りたくご案内申し上げます。なお、ご都合にてご臨席いただけない場合は、メッセージ・祝電等できるだけ会場でなく当協会事務所(〒514-0062 津市観音寺町429-13 TEL 059-225-1071)にお寄せいただければ幸甚に存じます。何かとご多忙の折とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

日時 6月21日(日) 14時～19時10分

会場 津都ホテル (三重県津市大門7-15)

■記念講演(14時～15時45分)

『地域自立の処方箋～気づきによる自己変革～』

講師 早稲田大学マニフエスト研究所 顧問 北川 正恭 氏

■第42回定期総会(16時定刻開会)

平成26年度活動報告に関する件／平成26年度決算報告及び監査報告に関する件／平成27年度役員選出に関する件／平成27年度活動方針に関する件／平成27年度予算並びに会費に関する件／決議採択

■定期総会記念パーティー(17時45分～19時10分)

人 件 費

人件費の按分

	主たる業務	按分	金額
会派分	議会活動報告作成業務補助	30%	298,200
個人分	議会活動報告発送等業務補助	65%	646,100
その他(政務活動外)		5%	49,700

平成27年5月25日	70,000
平成27年6月25日	105,000
平成27年7月24日	105,000
平成27年8月25日	77,000
平成27年9月25日	91,000
平成27年10月23日	126,000
平成27年11月25日	91,000
平成27年12月25日	77,000
平成28年1月25日	84,000
平成28年2月25日	84,000
平成28年3月23日	84,000
合計	994,000

(参考様式第4)

雇 用 契 約 書

氏 名		生年月日	
現住所			
電話番号		緊急時の連絡先	

下記条件にて契約と致します。

雇 用 期 間	平成27年 5月 1日 から 平成28年 3月 31日
就 業 場 所	桑名市陽だまりの丘6-647
職 務 内 容	議会活動報告作成業務補助 等
就 業 時 間	10時～17時
休 日	土日祝日 等
給与（賃金）	月 給 円（ 時 給1,000 円）
給 与 支 払	日締切 25日支払
給与払込先	現金支給
上記契約期間満了をもって本契約を解消する。	

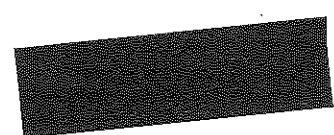
※契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

平成 27年 4月 27日

雇用者 氏名 大志 代表 倉本 崇弘



被雇用者 氏名



10700034

領 収 証

倉本 崇弘 様 平成27年 5 月 25 日

★ 7,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領 収 証

倉本 崇弘 様 平成27年 6 月 25 日

★ 105,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領 収 証

倉本 崇弘 様 平成27年 7 月 24 日

★ 105,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

10700035

領 収 証

倉本崇弘様 11.27年 8月 25日

★ 4 477,000

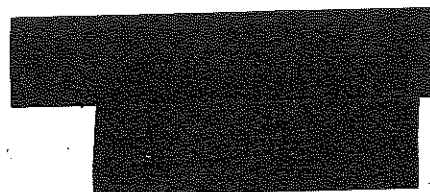
但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



領 収 証

倉本崇弘様 11.27年 9月 25日

★ 4 91,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



領 収 証

倉本崇弘様 11.27年 10月 23日

★ 4 126,000

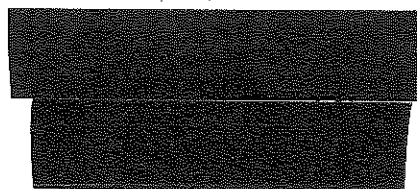
但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



領 収 証

倉本崇弘 様 14.27年 11月 25日

★ 4 9,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

領 収 証

倉本崇弘 様 14.27年 12月 25日

★ 4 77,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

領 収 証

倉本崇弘 様 14.28年 1月 25日

★ 4 84,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

10700037

領 収 証

倉本 崇弘 様 11.28年 2月 25日

★ 4 84,000

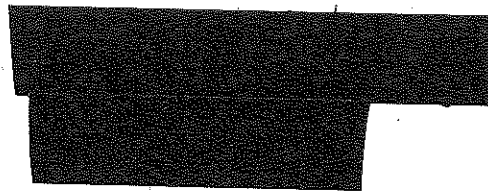
但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)



領 収 証

倉本 崇弘 様 11.28年 3月 23日

★ 4 84,000

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

